



天台スカウト・ニュース

No.1 4

発行元：天台宗スカウト連合協議会 滋賀県大津市坂本4-6-2 天台宗務庁内
ホームページアドレス：<http://www.tendai-scout.jp>

発行日：令和3年1月1日



天台宗スカウト連合協議会
理事長

源田 俊昭

令和3年の新春を迎え明けましておめでとうございます。各位におかれましてはご壮健にてお過ごしのことと拝察しお慶び申し上げます。

本年は「うし年」であり、忍耐と慈悲の象徴でございます。仏教の教えでもあります忍耐と慈しみの心をもって新年を迎えましょう。

さて、昨年を振り返った時、新型コロナウイルス感染症の影響によりスカウト活動をはじめ、教育・経済・社会活動が停滞し、その結果コミュニケーション不足で人間関係までも支障をきたす事が無かったでしょうか。また、このような時こそ他者や世間を思いやる気持ちである「己を忘れて他を利する」のご精神を実践できた1年の様にも思います。

今なお続いている新型コロナウイルス感染拡大を防止するためには、先ず「他の人に感染させない事」が大切であり、それには先ず自分が新型コロナウイルスに感染しない生活環境を保つ事が大事だと思います。スカウトにとっては夏期キャンプや毎月の定例集会・地区行事と全てが中止となりました。見えない敵との戦いは当分続きそうですが、1日も早い終息を願うばかりです。

本年は伝教大師1200年大遠忌御祥当を迎えます。予定では7月に全国の天台スカウトが比叡山に集う「第10回天台キャンポリー」を開催いたします。ボーイスカウトの創設者バーデン・パウエル卿はその著書の中で「自分のカヌーは自分で漕げ」と私たちに諭しております。新年を迎えるに当たり、スカウトらしく自分の人生設計を見定め「スカウトの道は自分で選んだ道」であることに自信と誇りをもって歩きましょう。皆さんと比叡山で再会できるのを楽しみにしています。本年もよろしくお願いいたします。

第37期天台宗仏教章第2教程講習会開催のお知らせ

日時：令和3年2月28日 講義 西会場 兵庫県加古川市 鶴林寺
令和3年3月14日 講義 東会場 神奈川県秦野市 命徳寺
令和3年3月29日 回峰行 比叡山延暦寺（集合は天台宗務庁）

【参加資格】

1. 登録が完了している第2教程申込時に中学生以上のボーイ・ペンチャー・ローバースカウト・ガールスカウトはレンジャースカウト
2. 次の4項のうち一つ以上をみたすもの
 - (1) 天台宗の教えに篤い信仰の心を持つスカウト
 - (2) 天台宗寺院が育成する団に所属するスカウト
 - (3) 家の宗派が天台宗であるスカウト
 - (4) 天台宗僧侶の指導を受けたスカウト
3. 第1教程修了者
4. 山道を30キロ歩く回峰行に体力面で耐えうるスカウト

※本年度の仏教章第2教程は宿泊を伴わない開催といたします。

講義（西・東会場のいずれか）と回峰行をそれぞれ別日に開催し、両方受講していただくことで履修といたします。

※詳細は令和3年1月中旬にホームページと天台各団宛にご案内いたします。

第36期 天台宗仏教章第二教程講習会

令和2年3月25日（水）から27日（金）の2泊3日の日程で、第36期天台宗仏教章第2教程講習会を延暦寺会館にて開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、やむを得ず中止いたしました。

そのため、天台宗より特別措置として第36期天台宗仏教章第2教程に参加申込を行っていたスカウトを対象に、各団において第2教程に準ずる研修を実施できる場合は第2教程の履修を認めることとしました。

これを受けて、加古川第2団では令和2年4月1日に活動拠点である兵庫教区鶴林寺において代替の仏教章第2教程を開催し、7名が参加しました。

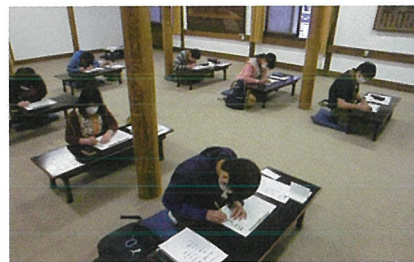
講習会終了後、奉仕活動など3ヶ月以上の実践を行なったスカウトには、ボーイスカウト日本連盟より「仏教章」が授与されます。



△講義の様子



△仏教讃歌・歌唱指導の様子



△写経の様子

ボーイスカウト講習会

令和2年11月1日（日）、日本ボーイスカウト滋賀連盟が主催する『ボーイスカウト講習会滋賀連盟第329回』が天台宗務庁中会議室を会場に開催され、スカウト運動について理解を深めました。

ボーイスカウト講習会は18歳以上の人を対象として、体験を通して参加者がスカウト運動の概要とスカウト教育の原理と基本的な方法について知ることとを目的としております。

毎年、天台宗務庁を会場に開催しており、一般の方々も天台宗に来場されることで、普段あまり接点のない方々にとって天台宗が身近に感じていただける機会になっているように感じます。

スカウト活動に関心をお持ちの方、始めてみたい方（18歳以上性別不問）であれば何方でも参加でき、各都道府県連盟で開催されるので、宗内の寺院関係の方々も機会があれば是非参加いただきたいと思います。



△講習の様子

天台宗スカウト連合協議会役員名簿

任期：平成30年～令和3年

理事長：	源田 俊昭（足利1団）
副理事長：	林 敬順（稲沢9団）
常任理事：	吉川 廣隆（村岡1団）
	小嶋 覚俊（大津12団）
	山本 健二（大津12団）
	當麻 葵（東京支部第150団）
	葉上 彰保（浅口3団）
	神原 彰仁（倉敷14団）
	小堀 光實（大津12団）
	幹 敬盛（加古川2団）
	多田 孝元（秦野1団）
	赤松久美子（滋賀14団）
相談役：	寺本 亮洞（東久留米2団）
顧問：	幹 榮盛（加古川2団）

スカウト活動（教育）とは？

1908年にイギリスのバーデン・パウエル卿によって始められた「よき市民」を育てるための青少年教育活動のこと。今日、全世界156カ国2,500万人のスカウトがいます。その目的は、本来斥候術（スカウティング）であり、相手を偵察するには「知恵」「知識」「技術」「勇気」「観察」「協同」などが必要で、それらを大自然の中で学ばせますが、そのとき人間の力が及ばない世界があることを知り、宗教の存在意義を知ることになります。そこで、スカウト教育では、スカウトたちに「明確な信仰をもつ」ことがすすめられています。したがってスカウト運動は、多くの社会教育団体があるなかで「宗教（信仰）」をベースにした唯一の社会教育運動であるといえます。